

全建発第17～171号
平成17年9月16日

社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴木 道雄



第507回建設技術講習会(管理行政の課題)開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、公団・公社等に勤務する建設関係職員9万名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の「技術水準の向上」等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用、品質確保と発注者責任など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、職員の一層の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の向上が求められております。

このたびの第507回建設技術講習会では、公共土木施設等の維持・管理及び土木・建築技術の管理に係る現状と課題及び今後の動向について学ぶとともに、公共施設をめぐる紛争事例や、施設の長寿命化、ITの活用、合理的更新など最新の管理技術を学ぶことを目的としております。本講習は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

敬具

全建発第16～310号
平成17年 1月 4日

(各地方協会長) 殿

社団法人 全日本建設技術協会
研修委員長 北 橋 建 治
(国土交通省大臣官房技術調査課長)



平成17年度の講習会参加について（お願い）

本会の建設技術講習会については、お蔭をもちまして毎回多数の参加をいただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用、品質確保と発注者責任など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、職員の一層の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の向上が求められ、職員研修の果たすべき役割は従来にも増して重要になっていると考えております。

本会では、このような認識にたち、平成17年度の建設技術講習会及び海外研修計画について、別紙のとおり決定し、実施することとなりました。

本建設技術講習会では、公共事業に携わる方々にとって、業務に直接役立つ講習内容としており、講師には建設行政や建設技術等の各分野において第一線で活躍の方々を迎えています。

以上の趣旨を御理解のうえ、職員研修の場として活用されますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、本会講習会に参加できない職員の方々に対して、例えば、参加の職員から講習内容を伝達するような場を設けるなど、多くの職員の技術力等向上のための取り組みについて御配慮いただければ幸いです。

なお、本会講習会の参加にご理解をいただくため、貴機関管理者あて会長名の文書を同封しましたので、貴職からご説明をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

講習会情報については、全建ホームページもご覧下さい <http://www.zenken.com/>

主催：(社)全日本建設技術協会、埼玉県(予定)、さいたま市(予定) 後援：国土交通省

第 507 回建設技術講習会（管理行政の課題）日程

— 公共土木施設等の維持・管理及び土木・建築技術の管理に係る現状と課題及び今後の動向について学ぶとともに、公共施設をめぐる紛争事例や、施設の長寿命化、ITの活用、合理的更新など最新の管理技術を学ぶ。—

会 場 …… さいたま市文化センター
〒336-0024 埼玉県さいたま市南区根岸 1-7-1
TEL 048-866-3171

1 日 目 平成 1 7 年 1 1 月 1 6 日（水）			（敬称略）
10：10 } 10：30	あいさつ "	埼玉県知事 さいたま市長	上 田 清 司 相 川 宗 一
10：30 } 12：00	最近における公共事業紛争の判例と動向	みずほ綜合法律事務所 弁護士	細 見 孝 二
13：00 } 14：30	これからの技術管理行政のあり方	国土交通省関東地方整備局 企画部長	前 川 秀 和
14：40 } 15：40	【特別講演】 時代が求める技術者像 ～埼玉の県土づくりから～	元埼玉県副知事	中 村 泰 明
15：50 } 16：50	【地域における技術苦労話】 常磐新線沿線のまちづくりについて ～一体型特定土地区画整理事業～	埼玉県都市整備部市街地整備課長	須 加 和 隆
2 日 目 1 1 月 1 7 日（木）			（敬称略）
9：50 } 10：50	国際競争下での港湾の管理について	国土交通省港湾局総務課 港湾管理高度化指導官	石 崎 憲 寛
11：00 } 12：00	国家機関の建築物等の保全の現況	国土交通省大臣官房官庁営繕部計画課 保全指導室 課長補佐	岩 野 多 恵
13：00 } 14：00	河川管理の現状と展望	国土交通省河川局治水課 課長補佐	成 田 一 郎
14：10 } 15：10	更新時代の道路管理	国土交通省道路局国道・防災課 課長補佐	原 田 昌 直
15：10 }	閉会のあいさつ	埼玉県建設技術協会長 （埼玉県県土整備部副部長）	森 田 彰
地域の独自調査			

※ 本講習会は、現場研修会がありません。
※ 講習会日程は都合により、講師・講義内容などに変更が生じる場合があります。

CPDS 学習プログラム認定講習会

第 507 回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿 泊 料 金：宿泊希望者にはさいたま市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。
 宿 泊 予 約 金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に**下記旅行会社に直接送金下さい。**
 送 金 先：西鉄旅行㈱ 東京営業本部 Tel 03(3272)2411 Fax 03(3272)3169
 銀行口座 東京三菱銀行八重洲通支店 普通預金口座№1015114
 〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-5-14（都民興業日本橋ビル 6F）
お振込の際は、振込者の名義の前に開催回数「507」を付け加えて下さい。
 問い合わせ先：西鉄旅行㈱ 東京営業本部日本橋支店 Tel 03(3272)2411 Fax 03(3272)3169
 「全建担当デスク」迄
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消し・返金について

平成 17 年 11 月 4 日（金）までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
平成 17 年 11 月 11 日（金）までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

斡旋する宿舍名、宿泊料

平成 17 年 11 月 15 日（火）・16 日（水）

（1 泊朝食付、サービス料・消費税含む）

宿 舎 名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
浦和ワシントンホテル	さいたま市浦和区高砂 2-1-19 TEL: 048-825-4001	シングル	100 名	9,500 円

※宿舍から講習会会場までは、J R 京浜東北線にて 1 駅（乗車時間約 3 分）です。

※宿舍が決定次第、西鉄旅行㈱より「宿泊案内」が送付されます。詳細は、「宿泊案内」をご覧ください。

会場・宿舍案内図



↓西鉄旅行に振込

昼食時間が限られており、また、会場周辺には十分な昼食施設がありませんので、極力、用意の昼食をご利用下さい。
当日、昼食が不要の場合、×印を記入して下さい。会場においては、昼食の申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。